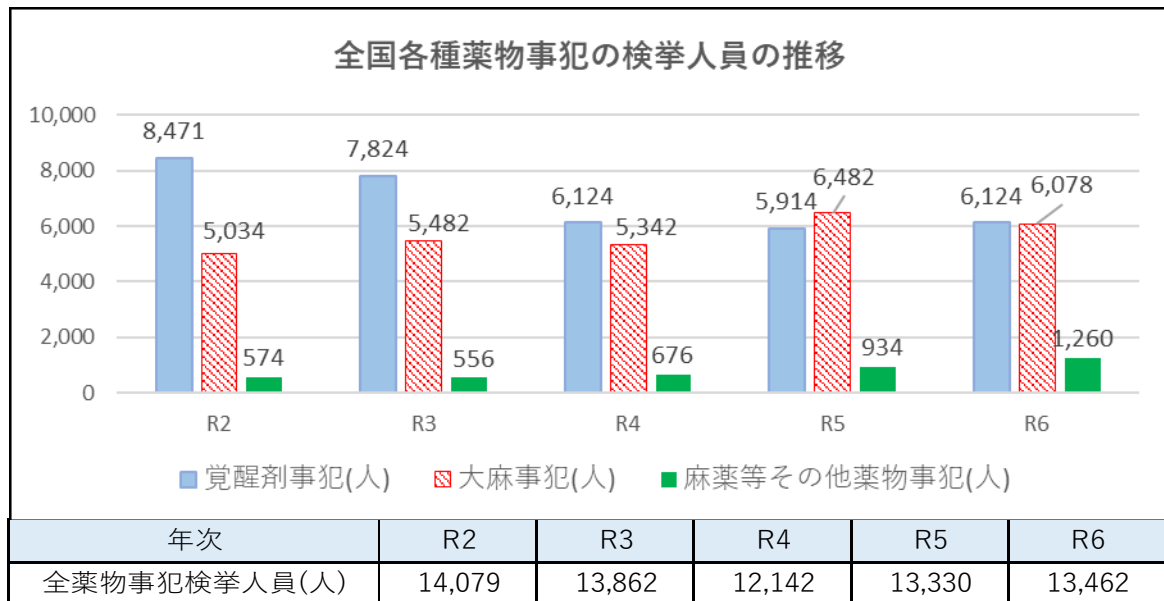


説明資料

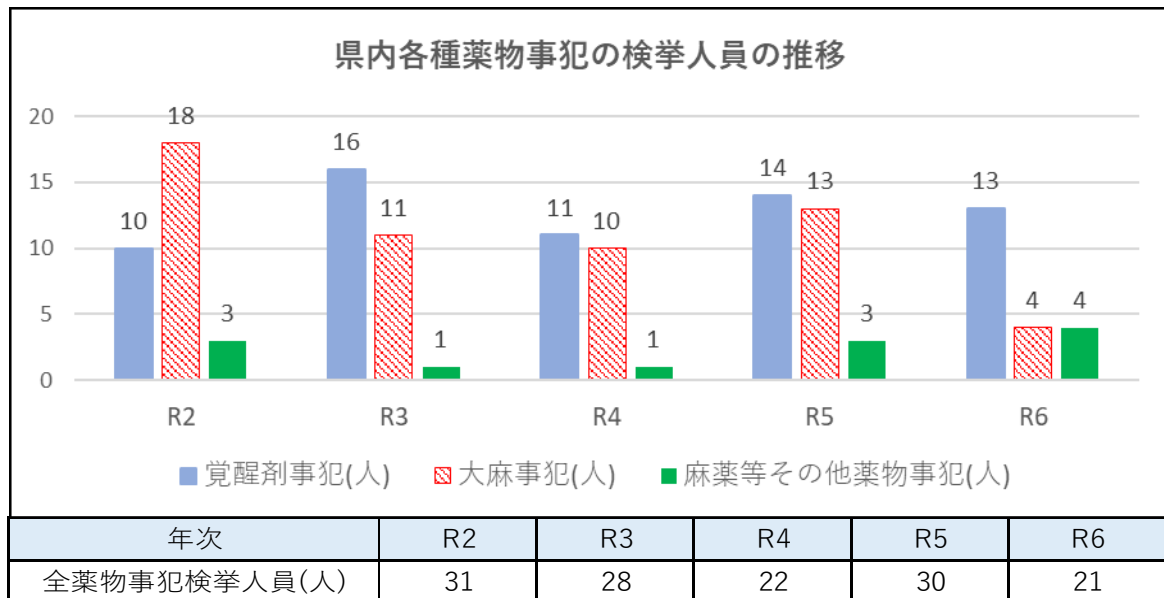
令和6年中における薬物犯罪情勢について

1 薬物情勢

(1) 全国



(2) 県内



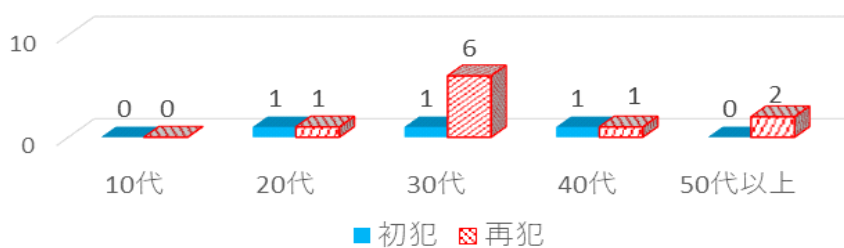
- 覚醒剤と大麻事犯の検挙人員 17人（前年比 -10人）
 →全薬物事犯中 約80.9%（前年比 -約9.1%）

2 県内における各種薬物事犯の特徴

(1) 覚醒剤事犯

年次		R2	R3	R4	R5	R6
覚醒剤事犯	検挙人員(人)	10	16	11	14	13
	押収量(g)	7.841	179.159	7.192	4.733	4.565

覚醒剤事犯の特徴（年齢別：令和6年）

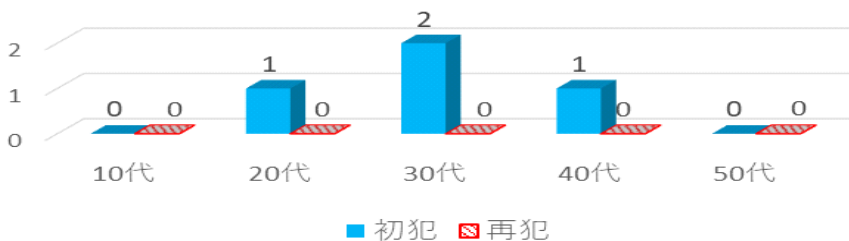


- 全薬物事犯中 覚醒剤事犯は61.9%（前年比 +15.2%）
- 特徴
 - ・ 検挙人員は20代～50代と幅広い
 - ・ 覚醒剤の押収量は前年並

(2) 大麻事犯

年次		R2	R3	R4	R5	R6
大麻事犯	検挙人員(人)	18	11	10	13	4
	押収量	乾燥大麻(g)	349.301	389.181	43.877	40.664
		大麻濃縮物(g)	0.001	31.856	0	0.405
		大麻樹脂(g)	0.653	0	0	0
		大麻草(本)	4	40	0	0

大麻事犯の特徴（年齢別：令和6年）



- 全薬物事犯中 大麻事犯は約19%（前年比 一約24.3%）
- 特徴
 - ・ 検挙人員は20代～40代
 - ・ 初犯者のみ

(3) 麻薬等その他薬物事犯

年次	R2	R3	R4	R5	R6
M D M A 押収量(錠)	101	0	0	1	0
コカイン押収量(g)	2,025.761	69.76	0	1.029	0

【主たる押収】

- 令和3年中～コカイン大量所持の検挙（松江署 69.76 g）
- 令和2年中～漂着したコカインを押収（大田署1004.5g・隠岐の島署 1011.7g）